

---

# 剣と魔法と魔王な妹

オチカ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

剣と魔法と魔王な妹

### 【Nコード】

N6547M

### 【作者名】

オチ力

### 【あらすじ】

高坂緋色こうさかひいろが朝起きると、そこは剣と魔法の世界だった。……のだが。「俺が一番嫌いな言葉は、『非日常』だ！」残念なことに、この男には非日常への憧れというものがまったくといっていいほどなかった。緋色は決意する。このばかげた世界を、全力で否定することを。しかし、元の世界に戻るために倒さなければならぬ魔王は、緋色の実の妹、高坂日和こうさかひよりだった。「『魔王であること』！それがわしのレーゾンドートル！」これは、中学二年の妹の野望を打ち砕かんとする世界一残念な勇者の物語。

いきなり決戦！？いやいや序章！！

緋色<sup>ひいろ</sup>は、持っている剣を支えにして、ゆっくりと立ち上がった。

尋常ではないレベルの魔王の魔法攻撃。立っている地面は抉られ、体力もその多くを削られた。

「緋色、回復よ！」

隣からそんな声が聞こえてきて、同時にライトグリーンに輝く光が緋色を包み込む。回復魔法の中でも最上級の魔法『ヒールグリーン』。右斜め後方に声の主の姿を確認。

「クロエー！！」

「前見て！！集中しなさい！！」

恫喝とも取れるような声に、思わず前を向く。眼前に佇んでいるのは、この世界の魔王、エンドールワ。剣を握りなおす。

そして、握りなおした剣を頭上に掲げた。

「《スキル発動》！！『セツカダンレッツ』！！」

閃光。続いて、一閃。眩い光の一線が魔王の体を貫く。魔王城に呻き声が響き渡る。

「ぐあああああ！！」

「よっし！！」

完全に倒した。そう、気を緩めた時だった。

魔王の頭上に巨大の火の玉が浮かんでいる。その火の玉が緋色達を目掛けて飛んできて

意識が暗転した。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6547m/>

---

剣と魔法と魔王な妹

2010年10月10日12時48分発行